

圏央道開通区間概要

■ 首都圏中央連絡自動車道（圏央道）は、首都圏の道路交通の円滑化・環境改善、沿線都市間の連絡強化等を目的とした都心から半径およそ40～60kmの位置に計画されている総延長300kmの環状の自動車専用道路で、現在までに107kmが開通しています。

■ 今回開通区間の概要

○路 線 名：国道468号首都圏中央連絡自動車道（圏央道）

○区 間：白岡菖蒲IC（久喜市菖蒲町上大崎）～久喜白岡JCT（久喜市下早見）

○延 長：3.3km

○車 線 数：4車線

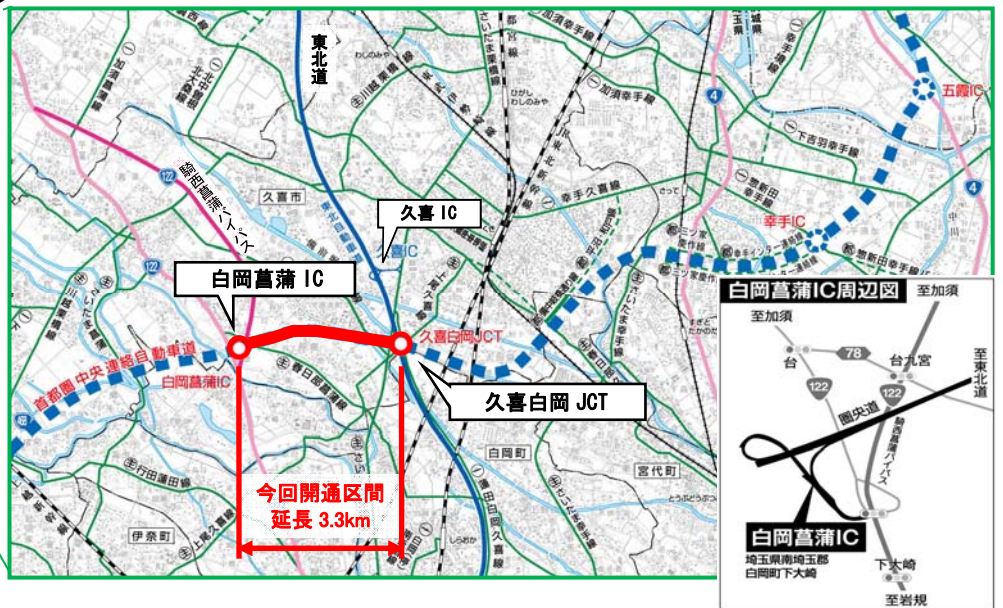
○アクセス道路：国道122号BP（きさいしょうぶ 騎西菖蒲バイパス）

○当該区間の経緯：平成13年度用地買収着手、平成16年度工事着手

<今回開通区間位置図>



圏央道全体図



白岡菖蒲IC周辺の状況

(平成23年3月撮影)



久喜白岡JCT周辺の状況

(平成23年3月撮影)

